


# 坂東市(ばんどうし)

 市章等 〒 306-0692 〈住所〉 坂東市岩井4365番地 〈TEL〉 0297-35-2121 〈FAX〉 0297-35-8201 〈HP〉 <a href="http://www.city.bando.lg.jp">http://www.city.bando.lg.jp</a> 〈e-mail〉 info@city.bando.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備 特定農山村(一部区域)	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 税滞納整理 消防 救 急 養護老人ホーム 老人福祉セン ター 特殊湛水防除施設管理 し尿処 理 火葬 ごみ処理 コミュニティセン ター 運動場 診療所管理運営	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 特 定環境下水 農業集落 排水 介護)
	類型 II-O 地方公共 団体コード 082287 面積 123.18 km <sup>2</sup>		

## <行政組織>

### ①長等(平成24年5月1日現在)

長	よしはら えいいち 吉原 英一 (64歳)	任期	平成25年4月16日
		就任回数	1期目
副市長	神矢 安夫		

### ②議会(平成24年5月1日現在)

議長	木村 敏文	副議長	石山 実
任期	平成26年12月21日	条例定数	22人
党派別	公明2人, 共産1人, 無所属19人		
現議員数	22人		

### ③職員数(平成23年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		うち一般行政関係		公営事業 会計関係
	456	406	315		
一般行政職の 平均給料月額	3,289 百円	ラスパイ レス指数	96.5	地域手当 補正後 ラス指数	96.5
全職員数 の推移	平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日		
	474	459	461		

### ④機構図(平成24年4月1日現在)

<市長> - <副市長>  
- 秘書広聴課

総務部 - 総務課、課税課、収納課、交通防災課

企画部 - 企画課、財政課、管財課、市民協働課、特定事業推進課

市民生活部 - 市民サービス課、窓口センター、保険年金課、生活環境課

保健福祉部 - <福祉事務所> - 社会福祉課、子育て支援課、  
介護福祉課  
- 保健センター

産業経済部 - 農政課、農村整備課、商工観光課

都市建設部 - 道路課、都市整備課、下水道課

<会計管理者> - 会計課

<水道事業管理者> - 水道課

<市議会> - 議会事務局

<教育委員会> - 学校教育課、生涯学習課、指導課、市民音楽ホール、  
図書館、猿島資料館

<農業委員会> - 農業委員会事務局

<監査委員> - 監査委員事務局

<選挙管理委員会> - 選挙管理委員会事務局

## <概要>

### ①沿革

平成17年3月22日  
岩井市 猿島郡猿島町の合併により誕生

### ②地勢・風土等

茨城県の南西部、首都50km圏内に位置し、利根川を挟んで千葉県野田市と接している。  
市の中央部は猿島台地と呼ばれる概ね平坦な台地が広がっている。菅生沼をはじめ、田・畑地や平地林など良好な自然環境が保たれ、数多くの野鳥や昆虫などが生息する貴重な水辺空間が残されている。  
気候は、太平洋型で比較的温暖な地域である。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成24年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	29,600	28,939	28,309	28,018
	女	29,073	28,577	27,805	
	合計	58,673	57,516	56,114	
世帯数	15,707	16,290	16,763	17,021	

### ④有権者数(平成24年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	老齢人口割合 22.7%
	23,081	22,596	45,677	

### ⑤老齢人口割合(H24.3.31住基人口)

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成21年度)

市町村内総生産	1,994 億円	就業者1人当たり	7,104 千円
住民所得	1,452 億円	人口1人当たり	2,568 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(平成21年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	21,137	10.6%	3,077	10.5%
第2次	74,673	37.5%	10,544	35.9%
第3次	105,467	52.9%	13,979	47.6%
総額・総数	199,388	-	29,383	-

### ③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	3,341	509	4,328
製造業 (平成22年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H22.1.1~12.31)
	220	7,308	240,982
卸・小売業 (平成21年7月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	683	4,735	77,030

### ④特産物

夏ネギ, レタス, トマト, 春ハクサイ, さし茶

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成21年度決算	平成22年度決算	増減率
歳入	20,711,095	22,001,590	6.2
歳出	19,765,251	20,931,291	5.9
形式収支	945,844	1,070,299	-
実質収支	738,402	741,283	-
単年度収支	132,128	2,881	-
実質単年度収支	49,108	△ 85,313	-

②主な歳入・歳出(平成22年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	22,002	-	1,290	6.2
地方税	7,114	32.3	△ 163	△ 2.2
地方交付税	4,818	21.9	562	13.2
国庫支出金	2,972	13.5	△ 266	△ 8.2
地方債	2,549	11.6	800	45.7
うち臨財債費	1,369	6.2	-	-
その他	4,549	20.7	-	-
うち繰入金	377	1.7	-	-
歳出	20,931	-	1,166	5.9
義務的経費	9,561	45.7	745	8.4
人件費	3,707	17.7	△ 107	△ 2.8
扶助費	3,925	18.8	895	29.5
公債費	1,929	9.2	△ 44	△ 2.2
投資的経費	3,052	14.6	-	-
普通建設事業費	3,048	14.6	590	24.0
うち補助	1,325	6.3	919	226.3
うち単独	1,548	7.4	△ 343	△ 18.1
その他の経費	8,318	39.7	-	-
うち繰出金	2,420	11.6	-	-

③主要指標(平成22年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % ( 12.91 )
連結実質赤字比率	- % ( 17.91 )
実質公債費比率	9.8 % (25.0) [11.1]
将来負担比率	63.0 % (350.0) [73.7]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成21年度～平成23年度)	0.636 [0.716]
経常収支比率	88.6 % [87.0]
標準財政規模(平成23年度)	13,314 百万円 [14,967]
地方債現在高(A)	19,105 百万円 [22,297]
債務負担行為支出予定額(B)	1,765 百万円 [2,838]
積立金現在高(C)	3,732 百万円 [5,150]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	17,138 百万円 [19,985]

※1 ( )は早期健全化基準, [ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成22年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	2,528,602 ( 31.9 )	2,229,851 ( 31.3 )	88.2
市町村民税・法人(構成比)	668,956 ( 8.4 )	619,147 ( 8.7 )	92.6
固定資産税(構成比)	3,898,167 ( 49.2 )	3,474,619 ( 48.8 )	89.1
市町村税合計(国除く)	7,927,222	7,114,149	89.7

<公共施設整備状況>(平成22年度) ※のみ平成23年度

小学校 ※	13 校	プール	1 か所
中学校 ※	4 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※	7 園	老人福祉施設	17 か所
保育所	9 か所	病院・一般診療所	28 か所
図書館	2 か所	道路改良率	18.2 %
公営住宅	178 戸	道路舗装率	52.2 %
公民館等	5 か所	上水道等普及率	78.0 %
体育館	2 か所	汚水処理普及率	59.5 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
合併市町村幹線道路緊急整備支援事業	H17～H26	(仮称)上出島・上岩井線 L=1,300m W=25m (仮称)上岩井・八幡線 L=1,500m W=16m	3,650
(仮)緑のスポーツ広場整備事業	H22～H24	市民のスポーツ、コミュニティ活動の新たな拠点となる運動施設の整備	272
公共交通運行事業	H24～	コミュニティバス「坂東号」の運行とともに、デマンドタクシーの実証運行を行う。	33
商業集客施設整備事業	H23～	大塚酒造跡の利活用を検討し、まちづくりの核として地域の活性化を図る。	7
幼児総合施設整備事業	H23～	市立岩井第一幼稚園と中根保育所を統合し、子育てと幼児教育を一体的に進める。	21

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・合併幹線道路の整備  
(仮称)上出島・上岩井線  
(仮称)上岩井・八幡線
- ・防災基盤の強化
- ・中心市街地の活性化
- ・市民協働のまちづくり
- ・企業誘致の推進

<特色ある行政>

- ・桜のまちづくり事業の推進
- ・「市民の税カード」発行による収納対策事業
- ・異業種交流の推進
- ・中心市街地商店街事業(ばんどうホコテン)